



広報

つがる

2017

1月号

No.181

謹賀新年

羽ばたく1年に

平成29年、新しい年を迎えました。この1年が皆さまにとって希望に満ちた素晴らしい年になりますように。

(写真は車力町に飛来した白鳥)



活力に満ちた魅力あるまちづくり

新年あけましておめでとう
ございます。

また、昨年は市政にお寄せ
いただきましたご支援に対し
厚くお礼申し上げますととも
に、市民の皆さまには、希望
に満ちた輝かしい新春をお迎
えのことと心からお慶び申し
上げます。

昨年を顧みますと、全国的
に自然災害が多数発生し改め
て自然の厳しさを認識させら
れる年でもありました。甚大
な被害をもたらした「熊本地
震」ならびに「鳥取中部地震」
により、厳しい環境にある被
害者の方々のためにも、復興
が一日も早く成し遂げられ、
生活が安らかになりますよう
念願するとともに、改めてお
見舞いを申し上げます。

さて、本市の基幹産業であ
る農業は、昨年4月の暴風で
農業施設等の被害があり、被
災した方々に対し心よりお見
舞い申し上げます。

水稻に関しては、天候に恵
まれ順調に生育し、米価も昨
年より上昇、デビュー2年目
の「青天の霹靂」の作付け面
積増加など、実りある年でし
た。

しかしながら、平成30年度
には農政の根幹である生産調
整の廃止という政策転換が決
定しており、稲作農家の経営
を根本から揺るがしかねない
懸念を含んでおります。市と
しては、今後も稲作農家が継
続的に安定した生産ができる
よう市議会と連携を図りなが
ら、これらの課題に取り組ん
で参ります。

本市では、基本理念を「新
田の歴史が彩る 日本のふる
さと」と定め、各施策を計画
的に進めてまいりました。昨
年3月に第2次つがる市総合
計画を策定し、前計画のまち
づくりの基本理念を引き継ぎ、
市民と行政がお互いに役割を
理解しながらともにまちづく
りに関わり、活力に満ちた魅
力あるまちづくりを推進する
計画であり、市民の皆さまの
参画とご協力をお願い申し上
げます。

さらに、市民が待ち望んで
いたつがる市立図書館が、昨
年7月イオンモールつがる柏
内にオープンしました。これ
により市民の学習と情報の場、
読書に親しむ環境づくりが提
供できました。

つがる市民診療所との連携
による健康相談の充実と、各
地区で行われている特定健
診・乳幼児健診など健診を集
約的に行う施設として「仮
称 つがる市総合健診セン
ター」が3月に完成し、健康
づくりに取り組める環境が整
備されます。

また、定住対策の一環とし
て、平成29年度も桜木団地28
戸を建設する予定であり、市
民の皆さまに快適な住環境を
提供したいと考えております。
この他、車力地区統合小学
校が4月より開校となりま
す。津軽自動車道については、
未着工区間のつがる市柏から
鯉ヶ沢町浮田間の早期完成を、
関係機関に積極的に要望して
まいります。

引き続き、市民の皆さまが
活力に満ちた魅力あるまちづ
くりにより全力を挙げて取り組
んで参りますので、より一層の
ご支援とご協力をお願い申し
上げます。

新春の門出にあたりまして、
市民皆さまのご健康とご多幸
を心からお祈り申し上げます。
年頭のご挨拶いたします。

年頭あいさつ 2017年

つがる市長

福島 弘芳



わかりやすく、より開かれた議会をめざす

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆さまには、希望に満ちた新春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃より、市政の発展と議会運営に対してご理解とご協力をいただき、深く感謝を申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、当市においては、4月中旬の暴風により育苗用ハウスなどに被害を受けましたが、比較的天候にも恵まれ出来秋を迎えることができたことは、何よりでした。

国内では4月の熊本地震、8月の台風10号、10月の鳥取地震など自然災害が多発し甚大な被害を受けました。被災された皆さまには心よりお見舞い申し上げる次第です。

近年、地震や津波、集中豪雨、異常高温など、気象変動が生活に大きな影響を及ぼしており、農作物にも大きな被害が発生しています。

このような気象状況の中、当市の基幹産業である農業においては、気象変動のリスクを最小限に食い止める栽培管

理や経営管理を心掛ける必要があります。

一方、8月に開催されたりオ・オリンピックでは、日本選手団の活躍がありました。終了間際の逆転劇など日本国民に感動と勇気を与え、獲得メダル数は過去最多の41個にのびりました。3年後の東京オリンピックにおいても、数々のドラマや素晴らしいパフォーマンスを見せてくれることを期待しております。

さて、現在、地方では景気の低迷、人口減少や高齢化など、さまざまな課題に直面し、街づくりのあり方が大きく問われております。

当市においても、地域経済の活力が低下し、超高齢化社会への進行と相まって人口流出が進んでいる状況にあります。

その対策として、「第二次総合計画」や「地域活力創生総合戦略」が策定され、昨年度から重点的に取り組んでいます。

市では、人口減少抑制策とともに、ブランド推進に向けた6次産業化への支援、市民の健康指導の拠点となる健診

センター整備、念願であった市立図書館の開館など、市民生活に直結する課題に一步步取り組んできております。

市議会としても、市政に対するチェック機能を果たすことは勿論ですが、魅力ある街づくりのため、市民のニーズを的確に捉え、市民目線に立った実のある政策を提言していくことが、重要な責務であると認識しております。

昨年、市民にわかりやすく、より開かれた議会をめざし議会中継システムを構築しました。本年からインターネットにより、議会審議を視聴できるようになりませんが、引き続き、開かれた議会づくりと情報提供に努めてまいります。新たな年を迎え、市議会の役割と責任の重さを自覚し、議員一同、市民の信頼と負託に応えられるよう研鑽を重ね努力して参る所存でありますので、変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆さまのご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、新年にあたってのご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

つがる市議会議長

佐々木 慶和



農商工連携で地域を盛り上げる 食と産業まつり開催



盛り上がった餅つき大会

「つがる市食と産業まつり」が11月19日、20日の2日間、松の館で開催され、市内外から訪れた約5600人の来場者でにぎわいました。

このイベントは農・商・工の連携により地域活性化を図ろうと、市商工会（宮本純一会長）が開催したもので、4回目となる今回は農業関係団体や地元企業、木造高校の生徒らが協力して市の食と産業をPRしました。

会場では、地元野菜を使った「野菜宝船」が展示されたほか、農産物や加工品を販売。屋外に設置された野菜販売ブースでは、高値になっているナガイモを買い求める市民らが長蛇の列を作り、両日ともに1時間足らずで300袋が完売する盛況ぶりでした。

また、市商工会が新名物として力を入れる「つがるにんにく塩こしょう鍋」の試食会や、つがるブランド8品目を全部使った「つがるブレンドカレー」のお試し販売会、つきたてのもちを使ったお汁粉やきな粉もちの振る舞いが人気を集めていました。



テープカットで開催を祝いました

つがるブランド推進に大きな貢献

高品質農産物生産農家表彰



市長から表彰を受けた生産農家の皆さん

高品質なつがるブランド農産物を生産した農家10人を表彰。福島市長から表彰状と記念品が贈られました。受賞者は以下のとおり。

氏名	作物名	氏名	作物名
三橋 寛さん (木造筒木坂)	すいか	相川泰望さん (富范町)	長いも
三橋 眞さん (木造筒木坂)	すいか	高橋健二さん (木造善積)	ネギ
須藤助十郎さん (木造丸山)	メロン	對馬隆彦さん (柏玉水)	ネギ
坂本宗幸さん (木造吹原)	メロン	葛西菊男さん (木造中館)	トマト
柴谷誓孝さん (柏上古川)	りんご	外崎昭雄さん (森田町妙堂崎)	トマト



賑わいを見せる屋外の販売会場



つがるちゃんじゃんけん大会



料理を味わう子どもたち



新鮮な野菜を買い求める来場者



大型融雪槽の展示



地元食材を使ったおいしい健康メニューを販売する木造高生



会場を盛り上げたステージイベント



200食完売のつがるブレンドカレー



野菜宝船とつがるちゃん

つがる市新名物 普及試食会 「つがるにんにく塩こうじ鍋」



つがる市産のにんにくと塩
こうじのスープに地場産の
野菜をふんだんに使用した
「ちゃんこ風」鍋が大好評。
用意した500食が瞬く間に
なくなりました。

できたて
熱々の鍋が
振る舞われ
ました



よりよいまちづくりのために

市自治会連合会「市政懇談会」



日頃抱えている課題などについて話し合われた市政懇談会

つがる市自治会連合会（白戸英行会長）主催による「市政懇談会」が11月22日、松の館で開催され、自治会長ら37人が福島市長や市の幹部職員と、よりよいまちづくりに向けて意見を交わしました。

この懇談会は、市内の自治会相互の親睦と連携を密にして、市民が安心して暮らせる地域づくりを推進することを目的に開催され、今回で7回目となります。

はじめに白戸会長が「建設的な意見を交わし合い、有意義な懇談会にしましょう」とあいさつ。特別テーマとして福島市長が、つがる市の「健康まちづくり」について講話しました。

その後、自治会等が日頃抱えている課題や要望などについて福島市長、担当部長らと話し合い、より良い地域づくりにおけるそれぞれの役割について考えました。



各分野の担当部長らが質問に回答



あいさつを述べる白戸会長



市長による特別講演「健康まちづくり」



テーマについて考える参加者



広岡町内会
長谷川 久徳 会長

松くい虫の被害について

松くい虫の被害が深浦町方面で報道されていますが、私たちの集落も松の木が多く、被害が心配です。松くい虫の対応策などをお聞きたい。

(回答)

松食い虫被害は、今年の10月に深浦町で被害木42本が確認されています。確認された地区は以前にも被害が発生した場所であり、県でも被害が拡大したわけではないとみているため、つがる市には直接影響がないと思われる。市では、松食い虫の被害を蔓延させるマツノマダラカミキリの活動期である6月～9月を重点に、広報紙を活用し、市民の皆さまに注意喚起をしています。また、県から委嘱されている松食い虫防除監視員2名が、春から秋にかけて市内の民有林や製材工場を巡視し、監視を強化しています。

飼い犬について

新聞等で、飼い犬が逃走し人に噛みついてケガをさせたとの報道がありました。市では、犬の登録や狂犬病の予防注射を実施していますが、全ての飼い犬が登録・予防注射をしているのでしょうか。また、登録や予防注射をしない飼い主に対して、どのような対処をされているのでしょうか。

(回答)

犬の登録は、狂犬病予防法により義務付けられています。市では、市民の皆さまに呼びかけていますが、未登録の犬が何頭いるかは把握できていないのが現状です。

狂犬病予防注射は、4月と5月に市内を巡回して実施しています。未接種の飼い主には再度通知書を送付し、9月に市全域を2日間の日程で実施しています。それでも注射を受けていない場合には、動物病院で注射を受けるなど通知しています。現時点での登録頭数に対しての予防注射接種率は約87%です。なお、年1回の狂犬病予防注射が義務付けられていることはホームページ市民の窓口および広報つがるで周知しています。今後は、狂犬病の怖さも伝わるような周知をしていきます。

選挙の投票立会人について

18歳以上の投票が始まったことから、投票立会人に女性や若い人を増やし、市民が選挙に参加しやすい環境を作るのが必要と思います。そこで、最近の選挙で女性の立会人の割合はどのくらいでしょうか。また、立会人の任期などはどのように決めているのでしょうか。

(回答)

先の参議院選挙の投票率は、県平均55・31%に対し、つがる市は56・08%となっており、10市の中では3位でした。

近年の傾向として、投票環境を向上するため、女性、若年層の立会人の選任も一つの手段として行われています。先の参議院選挙におけるつがる市の女性の立会人は、全147人のうち33人、その割合は22%でした。今後約3割まで増やしたいと考えています。立会人の任期については、法律上規定はなく、市選挙管理委員会でも任期は設定していませんが、今後、立会人の公募制という方法を考えています。そうなれば運用上任期の設定が必要になると思われます。



林自治会
竹内 雅彦 会長

その他主な質疑応答

空き家の現状に心を痛めています。市の取り組み、対策を伺いたい。

(回答)

危険空き家について情報提供があった場合は、所有者（相続者）等を特定し、その方に対して現状の写真を添付し、早急な対応をお願いしています。空き家は個人の所有物であることから、市が簡単に撤去等できない状況でありますので、一日でも早く対応いただけるよう、電話連絡、通知を行っていきます。

自主防災組織への資機材購入補助の考えはあるか。

(回答)

自主防災組織は「自分たちの地域は自分たちで守る」という自覚のもと、自主的に結成するもので、災害による被害を予防し、軽減するための活動を行う組織です。つがる市では18の自主防災組織が設立されていますが、災害用資機材の整備が十分でなく、定期的な訓練などを行っている団体はわずかです。そこで、災害時に迅速・安全に避難できるよう、平成29年度から自主防災組織を設立した団体に補助金を交付し、必要な備品を整備していただくことを検討しています。詳細については、改めてお知らせしますので、ご利用いただきたいと思います。



式典を盛り上げた吹奏楽部の演奏

歴史と伝統を未来につなぐ

森田小学校（佐藤勢津子校長）で11月23日、創立130周年記念式典が行われ、在校生139人と保護者らが、同校のさらなる発展を誓いました。

明治19年に山田小、床舞小、大館小の3小学校が合併し「森田簡易小学校」として開校した同校は、これまで8,024人の卒業生を輩出しています。式典では佐藤校長が「先輩たちが築いてきた歴史と伝統を受け継ぎ、一人一人が輝く森田小学校をつくっていきましょう」と式辞を述べました。

式典後のアトラクションでは、同校吹奏楽部34人が演奏を披露。部員以外の児童も、演奏に合わせた歌や間奏での呼び掛けで参加し、元気に節目を祝いました。

科学の不思議に興味津々 Mr.マサック科学の実験教室

Mr.マサックこと工藤貴正先生（弘前実業高校教諭）の「科学の実験教室」が11月30日、瑞穂小学校（山谷文孝校長）で開催され、同校児童やその保護者ら約300人が科学の楽しさに触れました。教室では、渦巻きの動画を使った「運動錯視現象」や、テコの原理と金属疲労による「スプーン曲げ」など数種類の実験を披露。児童たちは、目の錯覚など様々な現象を体感し、楽しそうに歓声を上げていました。スプーン曲げに挑戦した白戸裕一郎君（6年）は「難しいのに、先生は簡単にスプーンを切断して驚いた。科学が好きになりました」と感想を述べました。マサック先生は「子どもたちが少しでも科学に興味を持ってくれればうれしい」と話していました。



多彩な実験を披露したマサック先生（右）



講演する大熊教授

脳卒中について学ぶ

健康づくり講座

市民の健康に対する意識を高めてもらおうと11月28日、松の館で「健康づくり講座」が行われ、市民ら約90人が参加しました。

講座では、弘前大学大学院医学研究科脳神経外科学講座の大熊洋揮教授が「脳卒中—罹らないために、罹ってしまった時のために—」と題して、脳卒中の仕組みや予防、すぐに受診が必要な症状などについて講演。大熊教授は「脳卒中は予防が大事。高血圧、糖尿病、高脂血症などの危険因子を管理することがその第1歩」などと話していました。講演終了後、会場の市民からは高血圧の管理などについて多数の質問があり、脳卒中予防に対する関心の高さがうかがえました。

国際舞台での飛躍誓う 中学硬式野球 日台国際野球大会

柏地区の松平翔君（弘前聖愛中2年）が、日本リトルシニア中学硬式野球協会東北連盟の選抜メンバーとして、12月29日から台湾で開催される日台国際野球大会に参加することが決まりました。プロの選手になるのが目標という松平君。柏小学校を卒業後、中学校から硬式野球をやるため弘前聖愛中へ進学し、同校生徒らが所属する「弘前聖愛リトルシニア」でプレイしています。今年10月に開催された秋季新人東北大会では、1回戦から4番・捕手として出場。チームを第3位に導いた活躍が評価され、今回の選抜となりました。12月6日、福島市長を表敬訪問した松平君は「チームの看板を背負って、一戦一戦全力プレイをします」と意気込みを語りました。



台湾遠征での活躍を誓った松平翔君（中央）

飲酒運転撲滅へ一丸

12月2日、つがる警察署（小坂一男署長）で「飲酒運転撲滅キャンペーン出動式」が県内市町村に先駆けて行われ、参加した関係者が飲酒運転の撲滅を誓いました。式では、市の倉光弘昭総務部長が「酒を飲む機会が増える時期です。飲酒運転や交通事故のないまちづくりを実現するため、お力添えをお願いします」とつがる警察署員らを激励。署員を代表して交通課の鈴木裕矢巡查部長が「飲酒運転をさせない、許さない、見逃さないを信条として職務に尽くします」と宣言し、署員らはパトロールに出動しました。式終了後は、関係者が市内の飲食店を巡回。店主らに交通安全啓発グッズを手渡ししながら「飲酒運転は絶対にさせないようお願いします」と呼びかけていました。



飲食店を巡回する関係者



緑白綬有功章を受章した吉田誠也さん（右）

地域農業の発展に尽力

木造越水地区の吉田誠也さんが、農事改良について功績が顕著であった方に授与される「緑白綬有功章」を公益社団法人日本農会（秋篠宮文仁親王総裁）から受章しました。

吉田さんは、水稻と野菜の複合経営を展開し、メロンの高畝雨よけ栽培やスイカの密植栽培の技術確立に大きく貢献。平成24年度には、あおもり「土づくりの匠」にも認定されたほか、県農業経営士会の会長として担い手の育成や農業者の組織化を推進するなど、地域農業の発展へ尽力されています。

12月15日、吉田さんは福島市長を表敬訪問し「若い農家の手本になれるよう、さらに上（紫白綬有功章）を目指してがんばりたい」と今後の抱負を話していました。

地域色あふれるおもてなしに感謝

木造地区を中心に活動するつがる市登山囃子保存会（花田了会長）が、JR東日本秋田支社より感謝状を贈られました。同保存会は、今年7月30日の「五能線全線開通80周年記念号」運転の際、木造駅で登山囃子を披露し乗客を盛り上げました。この地域色あふれるおもてなしに対して感謝状が贈られたものです。12月2日、木造駅で行われた贈呈式では、JR東日本秋田支社の曾田圭介営業部長から花田会長へ感謝状と記念品が手渡されました。曾田営業部長は「地域の方のおもてなしが旅行者の何よりもいい思い出になる。今後も一緒に五能線の魅力を発信していきましょう」と話し、花田会長は「感謝状はとても光栄。これからも協力していきたい」と応えていました。



登山囃子保存会のメンバーとJR関係者



隊員と一緒に餅をついた鳴海翔天くん（4才）

餅つき会で地域交流

12月21日、航空自衛隊車力分屯基地内で餅つき行事が行われ、参加した関係者約100人が、明るい新年を願い力強くきねを振るいました。

はじめに栗秋健士基地司令が「基地の運営と同じように、地域の皆さんと協力して、コシのある長い餅をつきあげたい」とあいさつ。餅つきでは、新年に年男・年女を迎える基地の隊員や近隣町内会、基地協力会、米陸軍関係者が「末広がり」の8回ずつ、力強く餅をついて交流を深めました。

餅つき後の食事会では、つきたての餅が振る舞われたほか、栗秋基地司令らによる三味線の演奏なども披露され、参加者は楽しい時間を共有しました。

「市・県民税」申告相談のお知らせ

市・県民税の申告時期が近づいてきました。市・県民税の申告は、あなたの市民税と県民税を計算するための基礎資料となります。また、国民健康保険の税額や各種手当・行政サービスの負担額等の大事な判定資料となるため、収入がない人でも申告が必要なのは、必ず申告してください。

申告がスムーズに行えるよう関係書類の準備をお願いします。

受付期間／2月3日(金)～3月15日(水)

■所得税・贈与税の申告と納税は 3月15日(水)まで
 ■消費税・地方消費税の申告と納税は 3月31日(金)まで
 ■国民健康保険税の申告は 4月14日(金)まで

1. 申告が必要な方

- ◆平成29年1月1日現在、つがる市に住所を有している方
 (住民登録の有無にかかわらず、現に居住している方)
- ◆営業、農業等事業を営んでいる方、または地代(小作料)、家賃等その他の収入がある方
 ※収入があれば、所得がゼロやマイナスの場合でも申告が必要です。
 ※譲渡所得があった方で税務署への確定申告が不要になった方でも市・県民税の申告は必要です。
- ◆給与所得者で給与以外に収入がある方、または2カ所以上の支払者から給与をもらった方
- ◆勤務先からつがる市に給与支払報告書が提出されない方(あなたの給与支払報告書がつがる市に提出されているかどうかは、給与支払者にご確認ください)
- ◆収入のない方でも、次のような方は申告してください。
 - ①国民健康保険に加入している方
 - ②他の市町村に住んでいる人の扶養になっている方(扶養している方の氏名、住所等をお知らせください)

2. 申告する必要のない方

- ◆平成28年分の所得税の確定申告書(青色申告等)を税務署に提出される方
- ◆給与所得者で毎月の給与から市・県民税を差し引かれ、他に収入がない方
- ◆公的年金等の収入のみの方で、支払者からつがる市に公的年金等支払報告書が提出されていて、医療費控除等の各種控除を受けない方、または、税務署へ確定申告書を提出する必要のない方

3. 申告をしなければならない方が申告をしない場合

- ◆国民健康保険税の軽減措置(7割・5割・2割)が受けられません。
- ◆所得等に関する証明書(所得証明・課税証明等)が発行されません。

申告相談には次のものをご持参ください

- 印鑑(認め印で可)
- 収入・経費等の分かる書類
 - ▶営業等・・・「収支内訳書」と売上、仕入・必要経費等所得が計算できる資料
 - ▶農業・・・「収支内訳書」と出荷証明書等収入の分かるもの、必要経費となる領収書等
 - ▶不動産・・・「収支内訳書」と地代・家賃等収入の分かるもの、必要経費となる領収書等
 - ▶給与・・・源泉徴収票
 - ▶一時・・・生命保険金等の受取に係る証明書等
 - ▶譲渡・・・売買契約書、特別控除を適用するための証明書等
- 社会保険料控除(国民年金の証明書、国保税・介護保険料等の領収書)
- 生命保険、地震保険、個人年金、介護医療等の保険料控除証明書
- 医療費控除(医療費等の領収書⇒必ず、総額を計算してきてください)
- 身体障害者等の手帳
- その他必要と思われる各種証明書
- 所得税の還付を受ける場合は、本人の金融機関名および口座番号の分かるもの
- 所得税の振替納税希望の方は、本人の金融機関名および口座番号の分かるものと通帳の届出印
- マイナンバーカードをお持ちの方はマイナンバーカード、お持ちでない方は通知カードおよび運転免許証など

平成29年度からの主な変更点

- 所得税確定申告書にマイナンバーの記載が必要となりました。
- 税務署とつがる市とのデータ連携による申告業務効率化のため、相談者の方には利用者識別番号の取得を会場をお願いすることになります。お手数ではございますが、取得の際には職員を配置いたしておりますのでご協力をお願いいたします。

3月16日以降の所得税確定申告は市役所で受付出来ません。税務署へご相談下さい。

【問い合わせ先】 税務課 電話 42-2111 (内線212・214・219)

e-Taxならこんなにいいこと！！

1. 自宅やオフィスなどからインターネットを利用して申告、申請・届け出などができます。
 - 消費税、所得税、法人税、贈与税などの申告ができます(中間申告・予定申告を含みます)。
 - 各種申請・届け出のほか、納税証明書の交付請求や法定調書の提出などが出来ます。
 2. 添付書類の提出省略
 - 医療費の領収書や源泉徴収票などは、その記載内容(病院等の名称、支払金額など)を入力して送信することにより、これらの書類の提出または提示を省略することが出来ます。
 3. 還付がスピーディー
 - e-Taxで申告された還付申告は3週間程度で処理しています。
- 詳しくは、e-Taxホームページをご覧ください。 【www.e-tax.nta.go.jp】

申告相談日程表

受付時間：8時45分から16時30分（正午から13時までは除きます）

木造・柏・森田地区〔会場：松の館2階 視聴覚室〕

月	火	水	木	金
1/30	1/31	2/1	2/2	2/3
				【柏地区】 小和巻・上派立
2/6	2/7	2/8	2/9	2/10
【柏地区】 小中野・下町 鶴野団地・かしわ団地 かしわニュータウン	【柏地区】 下古川・鷺坂	【柏地区】 稲盛・上古川・八重崎 岩木団地・第2岩木団地	【柏地区】 玉水・沖蒔・末吉	【柏地区】 藤岡・広須・姥島
2/13	2/14	2/15	2/16	2/17
【森田地区】 勝山・大館	【森田地区】 床舞	【森田地区】 森田	【森田地区】 相野	【森田地区】 山田・つぎみの団地 月見野丘団地 第二月見野丘団地
2/20	2/21	2/22	2/23	2/24
【森田地区】 猫淵・中田 漆館・吉野	【川除地区】 芦屋・川除・豊田 今市・芦沼・秋桜団地	【川除・出精地区】 蓮川・立花 出野里・芦部岡	【出精地区】 大畑・東林・西林	【出精地区】 生田・兼館・石館 善積・堅固
2/27	2/28	3/1	3/2	3/3
【出精地区】 夕日岡・出崎・蓮花田 永田・土滝・加納・小田原	【柴田地区】 濁川・中の林 中館・細川・町居田	【柴田地区】 桜井・里見・柴田 近野・十文字・平野	【柴田・越水地区】 菊川・福原・千代田 遠山・三ツ館・下福原	【越水地区】 広岡・あざみ岡・越水 駒田・吉見・吹原 南広森・丸山
3/6	3/7	3/8	3/9	3/10
【館岡地区】 館岡・亀ヶ岡 筒木坂・平滝	【館岡・出来島地区】 菰槌・大湯町・出来島	【旧 町】 有楽町・菰中・浮巣	【旧 町】 上町・松原	【旧 町】 蓮沼・赤根 浦船団地
3/13	3/14	3/15	平日の相談が困難な方へ （お勤めなどでお休みが取れない方） 2月26日（日）、3月12日（日） 8時45分～16時30分 松の館2階で受付	
【旧 町】 田町・桜木団地 若緑団地	【旧 町】 横町・清水町 成田団地	【旧 町】 千代町・吉岡下木造		

車力地区〔会場：車力出張所〕

月	火	水	木	金
1/30	1/31	2/1	2/2	2/3
				車力町 下車力町
2/6	2/7	2/8	2/9	2/10
車力町 下車力町	牛瀧町 下牛瀧町 豊富町	富沼町		

稲垣地区〔会場：稲垣公民館内〕

月	火	水	木	金
2/13	2/14	2/15	2/16	2/17
	千年・再賀 沖善津・吉出	語利 沼館 沼崎	元増 福富	中派立・前村 下派立・野田 桑田
2/20	2/21			
鶴見里・細沼 穂積・野末 家調	繁田・繁沼 船越・下繁田			

※午前中は混雑が予想されますので、時間に余裕をもってお越しください。

※申告がスムーズに行えるよう地区毎に日程を定めています。なるべく割り当てられた期日にお越しください。

【申告期間中の問い合わせ先】

- ・松の館（申告相談専用）電話 49-2213（2月3日～3月15日）
- ・車力出張所 電話56-2111（2月3日～2月10日）
- ・稲垣出張所 電話46-2111（2月14日～2月21日）

介護課からの お知らせ

要介護認定者に対する所得税、市・県民税の 障害者控除について(税申告用)

障害者手帳等の交付を受けていない満65歳以上の方で、要介護／要支援判定を受けていて次の要件にあてはまる場合は、所得税や市・県民税の申告の際に**障害者控除対象者認定書**を添付することで障害者控除が受けられます。

控除対象は被保険者本人、または被保険者を扶養控除対象としている親族です。

障害者控除対象者認定書の交付申請は市役所介護課で受け付けし、郵送による交付となりますので、確定申告を行う前に申請してください。なお、平成28年7月～9月に介護サービス等を利用している対象者には、平成29年1月に送付される介護給付費通知書に申請書を同封します。

障害者控除の対象となる要件		障害者控除の区分	所得控除額 所得税	所得控除額 市・県民税
○要介護1～3の高齢者 ○要支援1、2の認知症高齢者で、日常生活自立度Ⅱa～Ⅲbの方		障害者控除	27万円	26万円
○要介護4～5の高齢者 ○要支援1、2または要介護1～3の認知症高齢者で、日常生活自立度Ⅳ、Ⅴの方		特別障害者控除	40万円	30万円
注意点	- 対象となるのは平成28年12月31日（死亡者は死亡日の翌日）を基準として、それ以前に6ヶ月以上の介護認定期間があった方です。平成28年7月1日以降に初めて認定された方は、翌年からの適用となります。 - 障害者手帳を交付されていて障害者控除の対象となる方でも、介護度が4～5など要件を満たしていれば、所得控除については特別障害者控除の扱いとなるため申請が可能です。 - 対象者が特別障害者で同居老親等扶養親族である場合などには、扶養控除にも加算があります。 - 対象者の日常生活自立度については、市役所介護課へお問い合わせください。			
申請 手続き	- 事前に介護保険被保険者証（オレンジ色）により介護度を確認してください。 - 認め印をご持参の上、介護課へお越しください。			
認定書 の交付	- 申請された内容について審査した上で郵送により認定書を送付します。 - 被保険者一人につき一通のみの交付となります。			

【問い合わせ先】 介護課 電話42-2111（内線231）

赤十字活動資金にご協力ください

ー平成29年度の社員増強・社資増収運動がはじまりますー

日頃、赤十字活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

近年わが国では、自然災害が多発しており、人的被害はもとより家屋等に甚大な被害を受けました。

日本赤十字社青森県支部では、被災地に救護班を派遣し医療救護活動を実施したほか、救援物資を提供するなど物心両面による支援に努めました。また、県内で発生した火災や風水害に対して、毛布などの救援物資の交付を行っています。

これら災害救援活動のほかにも、地域等で福祉活動を推進する赤十字奉仕団の育成や、子どもたちの“やさしさと思いやり”の心を育む青少年赤十字の育成などの活動を行っており、これらは赤十字社員が納めてくださる社資（社費・寄付金）を財源に賄われています。

日赤青森県支部では、平成29年2月1日より、平成29年度に実施する赤十字活動の資金確保のため社資運動を実施いたします。日本赤十字社が果たすべき役割と本運動の趣旨をご理解いただき、各地区の運動奉仕者が訪問した際には、赤十字社員への加入ならびに社資へご協力くださるようお願い申し上げます。

【問い合わせ先】

日本赤十字社青森県支部 電話017-722-2011 つがる市地区(つがる市福祉課) 電話42-2111(内線245)

平成28年度日赤つがる市地区 社資実績

地 区	件 数	金 額
木 造	3,360件	2,601,500円
森 田	1,108件	636,300円
柏	903件	856,400円
稲 垣	1,052件	983,000円
車 力	975件	945,000円
計	7,398件	6,022,200円

国民年金保険料は口座振替がお得です

年金情報

国民年金保険料の納付には、口座振替がご利用できます。

口座振替は、現金納付よりも割引額が大きい6カ月前納・1年前納・2年前納や、月々50円割引となる早割制度が用意されています。

口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参のうえ、ご希望の金融機関や最寄りの年金事務所、または市民課年金係へお申し出ください。



平成29年4月より、現金・クレジットカード納付による2年前納が始まります

平成29年4月より、口座振替に加えて現金・クレジットカード納付についても、割引額の大きな2年前納をご利用いただけるようになります。

●現金（納付書）による前納

任意の月から翌年度末までの前納が可能になります。（最大で4月分から翌々年3月分までの2年分の前納が可能になります）

●クレジットカードによる前納

新たに2年前納が可能になります。現在の口座振替による2年前納と同じく、4月分から翌々年3月分までの保険料を4月末に納付いただきます。

現金・クレジットカードによる2年前納の申出の受付開始は、平成29年1月を予定しています。

移動年金相談日 日時 1月25日（水）、2月22日（水）、3月22日（水）10時～15時
場所 つがる市役所 2階相談室 ※事前の予約が必要です。
弘前年金事務所 お客様相談室 電話0172-27-1309

【問い合わせ先】 つがる市市民課 電話42-2111（内線261・267） 弘前年金事務所 電話0172-27-1337
稲垣出張所 電話46-2111 車力出張所 電話56-2111

こころを学ぶ家族教室

「コミュニケーションがうまくいかない」「新しい環境に適応するのが難しい」などの特徴から、家族として対応方法や向き合い方に悩むことはありませんか？

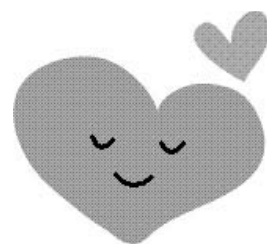
今年度は下記の内容で「**大人の発達障害**」をテーマに、家族教室を開催します。診断が下りていなくても発達障害の傾向があるのではないかという方のご家族もどうぞお気軽にご参加ください。

	日 時	内 容	講 師
第1回	1月20日（金） 14時～15時30分	講話「 大人の発達障害 」 ～発達の特徴をつかんで対応の 仕方を考えよう～	特定非営利活動法人あーんど 理事長 青森県発達障害者支援センター「わかば」 （津軽地域）センター長 大橋 一之 氏
第2回	2月28日（火） 14時～15時30分	精神科のお薬いろいろ相談 ～薬に関する疑問・質問にお答 えします～	一般財団法人愛成会弘前愛成会病院 薬剤部長 内山 道子 氏
第3回	3月7日（火） 10時～11時30分	家族のメンタルヘルス ～情報交換会～	臨床心理士 齋藤 千夏 氏

対象者 発達障害の傾向がある方（未診断含む）のご家族 など
場 所 生涯学習交流センター松の館 2階 和室（第1回）研修室（第2・3回）
申込等 開催日3日前までに電話でお申し込みください。
また、講師に聞きたいことがありましたら申し込み時にお知らせください。
その他 教室での個人情報に関することは秘密厳守でお願いいたします。

発達障害の方々が持っている特徴の例として
コミュニケーションが苦手 特定の事へのこだわりが多い
感情のコントロールが苦手 仕事が長続きしない など

【申し込み・問い合わせ先】 健康推進課 電話42-2111（内線306）





健康万歩計は、西北五医師会が、皆さんが健康で元気に過ごすための必要な情報を提供し、ドクターからのアドバイスを紹介するコーナーです。

今月の先生

中 真也 先生

はら眼科・視能訓練士



ロービジョンケアについて

見えにくさを訴えている場合、生活に何らかの支障をきたしていることが多く見受けられます。見えにくいことにより生活に支障をきたしている方をロービジョン、その困難に対して支援することをロービジョンケアといいます。

目が見えにくいことは外見からは分かりにくいことも多く、外出先で困っていることも少なくありません。例えば、「署名できない。買い物中に商品の値札が見えない。」などの相談を受けることが多くあります。手伝いを求められたら、要望に応えるようにしたいものです。困っているのかな？と感じる場面に遭遇した場合は、「何かお困りですか？」「〇〇しましょうか？」とお声をかけてみてください。

手伝いの必要は無いが見えにくくて困っているという方には、視覚的補助具を利用する方法があります。

署名で何が困りますか？と何うと、どこに書いていいか分からない。文字が曲がってしまう。とお困りの方がいます。しかし、多くは経験的にご自身の名前を見なくても書くことができます。書き出しの場所が分かると、大体のことが解決する可能性があります。署名を求められた場合は、対面者が居ることがほとんどなので、対面者に書き出しの場所を教えてくださいましょう。いない場合は、ルーペを併用する方法もあります。書き出しの場所に、黒い定規

をあてます。白い紙に黒い厚紙を組み合わせることで、色のメリハリがつき文字が曲がらないようにガイドラインの役目をしてくれます。黒い定規が無い場合は、黒い厚紙を適当な大きさに切って代用することもできます。

次に、買い物中に商品の値札を確認する方法をご紹介します。外出中も持ち運びしやすい手持ちルーペ、首から提げるタイプのルーペがお勧めです。ライトが付くルーペ、低倍率、高倍率など多岐にわたります。手持ちルーペは、(低倍率の場合)商品にルーペを近づけて見えやすい場所で使います。首から提げるタイプのルーペは、ルーペを目につけて商品を近づけて見やすい場所で使います。

または、度数を強くした老眼鏡を使う方法があります。一般的に視力0.4を下回ると文字を読むのが難しくなると言われています。老眼鏡は、30度の距離で見えやすくなるように作成しますが、視力0.4を下回る方には、15度の距離に近づけて見る老眼鏡を作成することがあります。無理な姿勢で文字を読む欠点もありますが、30度で見える眼鏡よりも2倍大きく見える効果が期待されます。これにより、両手で商品を持ち値札を確認することができ

ほんの1例ではありましたが、ロービジョンケアについてご紹介させていただきました。



地域とつながるクリスマスコンサート



12月9日、市民診療所ロビーでクリスマスコンサートが開かれ、診察に訪れた市民ら約100人が踊りやバンド演奏などを楽しみました。旧成人病センター時代から続くこのコンサートは、市民診療所となってから今回が3回目。今年は「つながろう、地域と」というテーマのもと、もっと多くの市民と楽しもうと、森田町のデイサービスセンターあーすとぴあの利用者30人を招待しました。

コンサートに出演したのは、診療所の看護師、検査技師、事務員ら11人。女性5人「乙女だったーズ」によるつがる市民音頭でスタートし、サンタの衣装に身を包んだバンド「ズボンスターズ」がクリスマスソングメドレーやつがる市民の歌などを披露。会場は笑顔と拍手で包まれていました。バンドではベースを演奏した山谷智事務長は「医療・介護の連携が求められる中、市民と共に歩む診療所として多くの人とつながっていききたい」と話していました。



診療所ロビーで行われたコンサート

健康なまち・つがる市を目指して、8つの健康目標 「すきですつがるし」を実践しよう(6)

第6回目は 「つがる野菜を取り入れ、バランスの良い食事を心がけます」

健康なからだづくりのためには、適度な運動とバランスの良い食事が欠かせません。しかし青森県では、男女ともに野菜の摂取が不足しています。私たちの住むつがる市では様々な農産物が生産されています。自分の住んでいるつがる市で育った栄養価の高い旬の農産物をもっといただきましょう！

【日ごろ、健康づくりを食生活の面からサポートする食生活改善推進員さんの声】 つがる市食生活改善推進員会会長 藤本 フミ子さん

健康なからだをつくるには栄養のバランスの摂れた食事が欠かせません。

バランスの良い食事とは、ごはんなど穀類の「主食」、肉や魚、卵、大豆などのたんぱく質主体の「主菜」、野菜、きのこ、海藻などの「副菜」と主食・主菜・副菜のお皿を揃えます。特に野菜は、がん予防、生活習慣病予防などに効果があるとされるため、1食1品以上と積極的に食べるようにします。

私は食べることが一番の楽しみで三食必ずいただきます。中でも朝は、いきいきとした1日のスタートであるため重要にしています。

朝は、つがる市産の野菜を使った具沢山の味噌汁を頂くことから始まり、1日350gの野菜を摂るよう心掛けています。

私たち食生活改善推進員はよい食習慣のために様々な料理講習会や減塩活動を行っています。興味のある方は、ぜひ声をかけてください。



※食生活改善推進員は「私たちの健康は私達の手で」をスローガンに、食を通した健康づくり活動を地域ぐるみで展開し、自主的な活動と行政への支援活動の両面からよい食習慣づくりを進めています。

【つがる野菜を生産・加工している方の声】 稲垣Vicの会の皆さん

私たちは、自分たちで食べてみて、安全で美味しいと感じた農産物を使い、自信を持って作っています。その中で、完熟して美味しいのに出荷には適さない規格外のトマトを持ち寄り、ジュースを作りました。

そのことがきっかけで、平成14年頃から地元の美味しいトマトを使い、無塩・無添加のジュースやゼリーなど、トマトの加工品を作るようになりました。

つがる市の美味しいトマトを、お子さんからお年寄りまで安心して味わってほしいと思っています。



次回は  「きちんと治療を継続し、悪化を防ぎます」をご紹介します。

【問い合わせ先】健康推進課 電話42-2111 (内線308)

広 告

祝! 第22期生第1志望校合格者!!

平成28年度入試合格実績(一部掲載)

- ★五所川原高校10名 ★弘前高校2名
- ★木造高校5名 ★函館ラ・サール高1名
- ★五所農林(土木)1名

小学3年生～高校受験まで **3学期生を数名受け付けます!**

進学・学習指導教室 **萩野学習会** 対象/小学生・中学生(国・英・数・理)

〒038-3136 つがる市木造萩野13-23(商工会館裏) お問い合わせは TEL.0173(42)1738

広 告

株式会社

長内土木造園

代表取締役 長内 松雄

造園工事一式

- 設計 ○施行 ○管理業務
- 整枝剪定 ○伐採 ○草刈り

〒038-3304 青森県つがる市下車力町盛野83
TEL.0173-56-3131 FAX.0173-56-3132

平成29年
2月26日執行

つがる市長選挙の立候補予定者説明会

日 時 1月20日(金) 14時 場 所 市役所3階 会議室

●平成29年3月12日任期満了に伴う選挙の日程
選挙期日 2月26日(日) 告示日 2月19日(日)

【問い合わせ先】
つがる市選挙管理委員会 電話42-2540

期限付き臨時職員募集のお知らせ

職 種	一般事務
募 集 人 員	3人程度
応 募 要 件	パソコンによるエクセル、ワードの事務ができること
勤 務 内 容	選挙事務補助
勤 務 場 所	つがる市選挙管理委員会(市役所3階)
勤 務 日	月～金曜日(土日の勤務日もあり)
勤 務 時 間	8時30分～17時15分(時間外勤務日もあり)
休 憩 時 間	12時～13時
雇 用 期 間	1月23日(月)～2月22日(水)
賃 金	時給750円(毎月末締め、翌月21日支給)
休 暇	1日
各種保険等	雇用保険

●応募方法

履歴書1部(市販の用紙を使用・写真貼付)を
下記へ郵送または持参

●受付期間 1月10日(火)～1月16日(月)
※郵送の場合は1月16日(月) 必着

●受付時間 8時30分～17時15分

●選考方法 面接

●面接予定日 1月18日(水)10時

●面接場所 つがる市役所内

【提出・問い合わせ先】

〒038-3192 つがる市木造若緑61-1
つがる市選挙管理委員会 電話42-2540

お子さんの成長に必要な予防接種 忘れずに接種しましょう

市では、指定医療機関において、接種対象年齢のお子さまへ無料(市負担)で麻しん・風しん等の予防接種を実施しています。期間を過ぎてしまいますと、自己負担となりますのでご注意ください。

種 類	MR(麻しん・風しん)Ⅱ期	二種混合(ジフテリア・破傷風)
対 象	5歳以上7歳未満で小学校に入学する前の1年間にある幼児 (平成22年4月2日～平成23年4月1日生)	小学校6年生 (平成16年4月2日～平成17年4月1日生)
接 種 期 間	平成29年3月31日まで	
接 種 費 用	無料(接種期間を過ぎると自己負担になります)	
接種医療機関	市が指定する指定医療機関(平成28年広報4月号またはホームページで確認できます)	
持 ち 物	●予診票(出生時、または転入時に個別に配布済み) ●母子健康手帳	●予診票(平成28年4月に小学校を通して配布済み) ●母子健康手帳

【問い合わせ先】 健康推進課 電話42-2111(内線304)

市税等は納期内に に納めましょう

1月

市税等を口座振替で納付いただいている方は、
納期限までに口座残高の確認をお願いします。

「国民健康保険税」第7期 「後期高齢者医療保険料」第7期
「介護保険料」第7期 「住宅使用料」
「公共下水道使用料」 「農業集落排水処理施設使用料」
「利用者負担額(保育料)」 の納期限となっています。

【問い合わせ先】 収納課 電話42-2111(内線222)

広 告



初心者にやさしい
パソコン塾

新規生徒さん募集!!

- ・1講座(50分) ¥1,080(税込)
- ・好きな日、時間が選べます。
- ・あなたのペースでゆっくり、じっくり習得できます。

※受講時間/火～金(10:00～13:50)土・日・月曜/祝日休み

☎ 0120-868-003

詳しくはホームページで

市民パソコン塾 検索

イオンモールつがる柏校



つがる市稲盛幾世41 イオンモールつがる柏1F

広 告

現地確認 見積り無料 屋根・外壁のリフォーム・塗装



新春のお慶びを申し上げます

屋根・外壁リフォーム専門店 電話は今すぐ、こちらから
アートリフォーム株式会社 0173-33-4713 Google アートリフォーム
五所川原市七ツ館虫流51-29 担当 前田まで「増改築相談員のいるお店」

後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

●保険料は納期限内に納めましょう

- ・保険料を滞納すると、通常より有効期限が短い保険証（短期被保険者証）が交付されることがあります。
- ・納付書でお支払いの方は便利で確実な口座振替をご利用ください。

●事故にあったとき（第三者行為による傷病届等について）

交通事故およびけんか等、第三者の行為による負傷で、健康保険で治療を受けたときには「第三者行為による傷病届」を市役所国民健康保険課後期高齢者係へ提出してください。

●「いきいき健康づくりのために」パンフレットが新しくなりました！

パンフレットは国民健康保険課で配布しています。また、新規の被保険者には、保険証に同封します。

【問い合わせ先】 つがる市国民健康保険課 電話42-2111（内線274・275）

青森県後期高齢者医療広域連合 電話017-721-3821



第33回「つがる市くらしの工夫展」

つがる市の生活改善グループや農村女性団体等が一堂に会し、くらしの知恵や生活技術を交換するとともに、つがるブランド農産物のおいしい食べ方の紹介や、自慢の農産物・加工品等を即売します。

日 時 2月3日（金）10時～14時10分

場 所 生涯学習交流センター「松の館」

ー主な内容ー

●くらしの創意工夫コンテスト出品作品展示

- ・つがるブランド農産物8品目利用の部門
- ・地元農林水産物利用の部門
- ・快適な農作業衣およびアイデア作品の部門
- ・つがる伝承の技わら工芸品の部門

●「おいしいつがるブランド」コーナー（料理実演・試食）

●農村女性たちのアトリエ（作品展示）

●加工品等の即売コーナー、木造女性会活動コーナー

●食生活改善推進コーナー、健康推進コーナー

●下水道・農業者年金・農業共済PRコーナー

●KOS・生活改善グループ・農業普及振興室活動紹介コーナー

●講演会 演題「今を生きる」講師 徳蔵寺住職 倉内泰雄氏

※作品の出品説明書は、普及振興室分室・つがる市農林水産課窓口にも準備しておりますので、多数の出品をお願いします！



【問い合わせ先】 西北地域県民局 地域農林水産部 農業普及振興室 電話34-2111（内線246）

「新商品試食評価会」を開催します

つがる市では6次産業化の取り組みを推進するための一環として、新商品づくりや既存商品のブラッシュアップに取り組んでいます。3年目となった今年も、おいしい商品ができましたので、その成果のお披露目と試食会を兼ねて「新商品試食評価会」を開催致します。日程等詳細は下記のとおりです。

開催日時 2月7日（火） 11時から13時

場 所 木造農村環境改善センター（つがる市木造千年33）

募集人員 市内在住で20歳以上の男女30人

申込方法 ①住所 ②氏名 ③性別 ④年齢 ⑤電話番号を明記の上、下記の方法でお申し込みください。

FAX 017-718-1609 Eメール info@lsearch.jp

はがき 〒030-0823 青森市橋本2丁目14-2 豊ビル1階 The企画エルサーチ（株）

申込締切 1月26日（木） 先着順

主 催 つがる市食産業ネットワーク（つがる市農林水産課 電話42-1109）

委 託 先 The企画エルサーチ（株）

【問い合わせ先】 The企画エルサーチ（株） 電話017-718-1607 担当 対馬

参加料
無 料

世代を超えて親睦深める 市民スポーツ大会

今年度の市民スポーツ大会が10月から12月にかけて市内各地の運動施設で開催され、7競技に705人が参加しました。

参加者は世代を超えての交流試合や白熱した熱戦を繰り広げ、心地よい汗を流しながら親睦を深めていました。各競技の優勝は次のとおりです。(敬称略)

ゲートボール

柏総合体育センター多目的運動場
9月30日(金)、10月7日(金)

●小学生の部 第1位 山本チーム

10月9日(日)

●一般の部 第1位 三ツ館

グラウンドゴルフ

銀杏ヶ丘公園
10月7日(金)

●愛好者の部 第1位 佐々木 富雄

●一般の部 第1位 岩上 徹

ニチレクボール

稲垣体育館
10月15日(土)

第1位 繁田

ボウリング

イオンモールつがる柏サンサンボウル
11月6日(日)

●一般の部 第1位 中村 宏

●小学生の部 第1位 小山内 涼

ソフトバレーボール

稲垣体育館、稲垣体育センター
11月20日(日)

●男子の部 第1位 稲垣中学校A

●女子の部 第1位 稲垣A

●混合の部 第1位 稲垣B

●小学高学年の部 第1位 稲垣ジュニアSP

●小学低学年の部 第1位 稲垣ジュニアJr



卓球

木造体育センター
11月26日(土)

●ラージボール団体 第1位 つがる卓球クラブA

●ラージボールダブルス 第1位 木村 協子・渡辺千恵子

●ラージ男子シングルス 第1位 長内 忠博

●ラージ女子シングルス 第1位 今 栄子

●小学生男子団体 第1位 瑞穂小学校A

●小学校女子団体 第1位 小泊小学校B

●小学男子シングルス 第1位 工藤 大全(穂波小)

●小学女子シングルス 第1位 高橋 きらら(穂波小)

11月27日(日)

●一般団体 第1位 卓球スタジオEgo

●一般ダブルス 第1位 山谷 仁生・齊藤 聖陽

●一般男子シングルス 第1位 山谷 仁生

●一般女子シングルス 第1位 成田 光

バスケットボール

木造中学校体育館
12月4日(日)

第1位 丹代会

森田公民館公開講座 『つがる市の昔話と文学』

講師 日本口承文芸学会会員 佐々木 達 司 氏(稲垣町出身)

昭和3年、竹内俊吉の昔話発表、戦後、北沢得太郎の昔話集などによって、つがる市の昔話数は県内第一となった。この二人と鈴木喜代春との出会いから、『十三湖のぼば』『北の海の白い十字架』などの名作が生まれた。その交流と作品が生まれた背景を語る。

日 時 1月21日(土) 13時30分

場 所 森田公民館 大ホール

入場無料、申し込み不要、お気軽にご来場ください。

【問い合わせ先】森田公民館 電話26-2566

家族そろって 交通災害共済 に加入しましょう

2月1日(水) から加入受付開始!

●会 費

1人350円

●共済期間

平成29年4月1日から平成30年3月31日までの1年間

●申 込 先

総務課、稲垣出張所、車力出張所、つがる出張所(イオンモールつがる柏内)

●申 込 書

加入票を1月下旬に各ご家庭へ配布します。

地区によっては、2月から3月まで団体加入協力員が各ご家庭を訪問します。

申込後、控えは紛失しないよう大切に保管してください。

●留意事項

①幼・保・小・中学生等については、学校単位で受け付けしますので二重加入にご注意ください。

②平成29年度から支給制度が新しくなります。

◆見舞金等級が10から4等級へ(早期受給可能)

1等級 死亡 100万円

2等級 後遺障害 50万円

3等級 重症(30日以上の治療) 7万円

4等級 軽傷(30日未満の治療) 3万円

◆交通事故証明書が必須書類になります

見舞金請求の際、相手方がいない自損事故・自転車・バイク等の転倒による請求であっても交通事故証明書が必要となりますので、警察署に届け出してください。交通事故証明書がなく、事故申立書による請求の場合は、等級に関わらず「特例給付金」として1万円の支給となります。

③その他、新支給制度の詳細については、毎戸配布される「チラシ」「加入票」でご確認ください。

●受付開始

2月1日(水) から随時

【申し込み・問い合わせ先】

青森県交通災害共済組合 つがる支部(つがる市総務課内) 電話42-2111(内線342)



ごぼうのコロコロサラダ

エネルギー 182kcal 塩分 0.9g

【材料】4人分

ごぼう・・・1/2本

セロリ・・・1/2本

きゅうり・・・1本

ハム・・・4枚

とうもろこし(缶詰)・・・大さじ4

マヨネーズ・・・大さじ4

茹で卵・・・1個

酢・・・少量

塩・・・少量

マヨネーズでさっと和えるだけの手軽なサラダです。美味しく仕上げるポイントは、材料の水気をよく切り、冷蔵庫でよく冷やしてから食べることです。

ごぼうは食物繊維たっぷりでお腹の働きを助けてくれます。

【作り方】

- ① ごぼうは皮をこそげおとし、1センチのいちょう切りにし、酢を少量加えた水で柔らかく茹で、熱いうちに酢、塩各少量で軽く下味をつける。
- ② きゅうりは1センチ角に切り、それぞれ塩水に浸けてしんなりさせる。
- ③ ハムは1センチ角に切り、茹で卵はざく切りにする。
- ④ 水気をよく切った材料ととうもろこしを合わせ、マヨネーズで和え、冷蔵庫で冷やす。



広 告

杉 山 塗 装

代表 杉山勇太

塗装工事一式

塗装のことならなんでもご相談を

つがる市木造川除鷺爪4-23

TEL/FAX 0173-26-7065 携帯 080-5573-4037

広 告

カイロ in エステ **楽らく空** (完全予約制)

背骨&骨盤のゆがみ直しましょう!

骨盤矯正+整体 4,200円を **2,500円**

小顔調整+エステ 12,000円を **3,500円**

TEL 090-1490-9540 葛西すみ子

つがる市森田町床舞豊原2-7(森田公民館近く)

資格取得者随時募集!! ヒトとカイロのまんなか

頭
やみ



肩
こり
胃腸
よわい
膝
いたい
腰
おもい

お知らせ

相談

行政相談

行政が行う仕事についての苦情や意見・要望などがある場合はご相談ください。相談は無料で秘密は厳守します。

〈木造会場〉

●1月13日(金)、1月27日(金)、2月10日(金)10時～14時▽市役所2階相談室

行政相談委員 川嶋 久利氏

電話42-2486

〈森田会場〉

●1月20日(金)、2月10日(金)10時～12時▽森田公民館

行政相談委員 佐藤 朋子氏

〈稲垣会場〉

●1月25日(水)10時～15時▽稲垣公民館

行政相談委員 佐々木富雄氏

電話46-2951

〈車力会場〉

※担当相談員が欠員のため、当分の間、休ませていただきます。
なお、相談の方は、左記まで直接電話をお願いします。

行政苦情110番

(青森行政評価事務所)

電話0570-090110

「お知らせの見方」
● 申し込み・お問い合わせ
● 申し込み・お問い合わせ
● ホームページ
● メール

つがる市市民課
電話42-2111(内線266)

いろいろの相談

こころの悩みや病気について相談をお受けしています。

眠れない、心が重い、やる気が起きない、うつ病や統合失調症などの病気、ひきこもりなどの悩みに、抱えている方は、一人で悩まずに、ご相談ください。

●保健師による相談

2月14日(火)10時～15時

●場所▽健康推進課相談コーナー
※事前に予約をしてください。別の日でも相談を受けることができますのでお問い合わせください。

●健康推進課(内線306)

ひろさき若者サポートステーション

「働けるか不安」「人間関係がうまくいかない」「やる気ってどうすれば出るの?」「人と関わるのが怖い」「そろそろ自活しなきゃ」そんな悩みに一緒に向き合います。個別相談やセミナー、職場体験などが無料で受けられます。(厚生労働省委託事業)

●対象▽15歳～39歳の若者とご家族
●ひろさき若者サポートステーション
電話0172-3514851

献血

献血にご協力ください

●2月5日(日)10時～11時45分、13時～16時30分▽イオンモールつがる柏

●健康推進課(内線309)

税

県税納税証明書の交付申請

官公庁の入札参加資格審査申請、建設業許可申請、所得税確定申告、金融機関の融資申込み等のため、県税(法人県民税・法人事業税・地方法人特別税、個人事業税等)の納税額または未納額がないことの証明書が必要な方は、次の書類等をご準備ください。

●本人申請の場合

①申請書(県税部窓口または県ホームページからダウンロード)

②納税義務者(法人の場合は代表者)の印章(ハンコ)

③本人確認ができる書類(運転免許証、パスポートなど写真付きの公的書類)

④手数料(1件につき県収入証紙400円)

●代理人申請の場合

前記①②④のほか、

⑤委任状(申請書「委任に関する事項」欄使用可。納税義務者本人(法人の場合は代表者)が自署捺印したもの)

⑥代理人の印章および代理人の本人確認書類(運転免許証、パスポートなど写真付きの公的書類)

納税証明書は、納税者の皆さまの大切な情報を証明するものです。窓口での確認を厳正に行っていますのでご協力をお願いします。

●西北地域県民局県税部

納税管理課

電話34-2111(内線205)

家屋に係る届け出について

●家屋を取り壊したときは、減失届を提出してください。(減失登記をした場合は届け出の必要はありません)

●未登記家屋の所有者が変わったときは、変更届を提出してください。(両者の実印押印と印鑑証明書が必要です)

※届出用紙とともに税務課窓口へ備え付けてあります。

●家屋を新築・増築されて、まだ市の調査を受けていない方もお知らせください。

●税務課(内線211)

広告

リハビリ特化型デイサービス

※お食事なし、入浴なし、リハビリに特化したデイサービスです。

●ちようどいい3時間のプログラム

おすすめポイント
■専属の理学療法士によるリハビリ。
■痛みに対するサポートが充実。
■定員10名。1人1人を大切にしています。

●営業日

月曜日～金曜日
利用時間 午前の部 8:30～11:30
午後の部 13:30～16:30

■要支援の方 ※1ヶ月の利用料金
要支援1 1,913円 要支援2 3,681円

■要介護の方 ※1回の利用料金
要支援1 540円 要支援4 732円
要介護2 603円 要介護5 797円
要介護3 668円

※送迎サービス・機能訓練も含む料金です。



高橋リハビリ デイサービスセンター 26-6577

つがる市木造有楽町13-1

広告

五所川原第一高等学校 通信制課程 前期 入学生募集

●出願期間

★平成29年2月13日～3月30日

出願書類の審査と面接結果で可否を判定します。

詳細はこちらで → <http://goichiko.jp/tsushin/>
お問い合わせ・資料請求は 0173-26-6662 まで

〒037-0044 青森県五所川原市字元町6-1 休校日/水・日
メールアドレス goichi_tushin1@tenor.ocn.ne.jp

募 集

若がり健康教室

今よりもっと、はつらつと生き生きと、若々しくなりたいあなたを応援します。お気軽にご参加ください。

日時▽1月27日(金)、2月1日(水)

2月10日(金)13時30分～14時30分

場所▽松の館 交流ホール

テーマ▽マイナス5歳の心と体をあなたの手に

講師▽健康運動指導士 鬼武由美子氏

内容▽姿勢調整ウォーキング、ストレッチ、筋力トレーニング

対象▽つがる市民※医師から運動を制限されていない方

持ち物▽汗ふきタオル、飲み物

※運動しやすい服装、履物でご参加ください。

参加条件

・ケガ等は自己責任となります。

・運動の効果を評価するため、毎回体重測定をします。

※申込不要。参加無料

健康推進課(内線3006)

その他

「家族のつどい」に参加してみませんか

「家族のつどい」は認知症の方の介護をしている家族・専門職が、

情報交換したり悩みを話したりする場です。認知症により苦しんでいるのは本人だけではなく家族も一緒です。同じ悩みをかかえたもの同士で一度話してみませんか。

日時▽1月20日(金)13時～15時

会場▽松の館 1階会議室B

対象▽認知症の方と家族の会員、認知症の方を介護する一般市民、医療・介護専門職など

参加費▽無料

共催▽つがる市・公益社団法人

認知症のひとと家族の会青森県支部

事前申込▽不要

家族の会世話人 秋田谷

電話090-3648-4322

後期危険物取扱者・後期消防設備士試験

試験日▽

〈危険物取扱者〉2月12日(日)

〈消防設備士〉2月19日(日)

場所(共通)▽青森市

願書受付期間(共通)▽

〈電子申請〉

1月1日(日)～1月16日(月)

〈書面申請〉

1月4日(水)～1月19日(木)

※詳しくはお問い合わせください。

つがる市消防本部予防課

電話42-7744

消防試験研究センター青森県支部

電話017-722-1902

新春おたのしみ

「牛潟公民館歌謡祭」

地域のみなさまと一緒に楽しく新年を祝う「牛潟公民館歌謡祭」を開催します。入場無料、当日飲食物持ち込み自由、どなたでもご来館できます。ご家族で、お友達同士で、ぜひお越し下さい。

とき▽1月29日(日)13時～16時

ところ▽牛潟公民館ホール

プログラム▽

・13時～のどまんカラオケ大会

・13時40分～生バンド演奏

・14時30分～謡(うたい)と舞の祭典

・15時20分～生バンド演奏

終了予定16時

牛潟公民館 電話56-2143

森田養護学校

「ふれあい作品展」

本校の教育活動および障害への理解啓発を目的に、作品展を開催します。本校および交流校の児童生徒、近隣施設利用者の作品を展示しますので、お気軽にご来場ください。

日時▽

〈作品展〉1月21日(土)～23日(月)

10時～17時(最終日は10時～15時30分)

〈製品販売〉1月21日(土)10時～14時

時

場所▽イオンモールつがる柏 イオンホールおよびホール前

内容▽本校・交流校近隣施設・作業所の作品展示、本校中部・高等部の作業学習で作った製品の販売

青森県立森田養護学校

電話26-2610

津軽広域水道企業団指名競争入札等参加資格審査申請

平成29年度(中間年)の指名競争入札等参加資格審査申請の定期受付を実施します。

対象▽当企業団が発注する次の業務の指名競争入札等に参加しようとする者および随意契約の方法により契約の締結を希望する者

①建設工事の請負業務②測量・建設コンサルタント等③業務委託

④製造の請負・物件の購入・その他の契約

受付期間▽平成29年1月10日(火)～平成29年2月28日(火)

有効期間▽1年間(平成29年8月1日～平成30年7月31日)

※詳しくはお問い合わせください。

津軽広域水道企業団西北事業部

電話25-2711

http://www.tusui.jp

広 告

会 員 募 集 !!

60歳以上で、健康で、そして働く意欲がある方を募集しております。

入会、仕事の依頼等に関するお問い合わせ先

〒038-3133 つがる市木造末広42-3

公益社団法人つがる市シルバー人材センター

TEL 0173-42-1200 FAX 0173-42-1204

広 告

地元で安心サポート

木造中学校・柏中学校・森田中学校・稲垣中学校

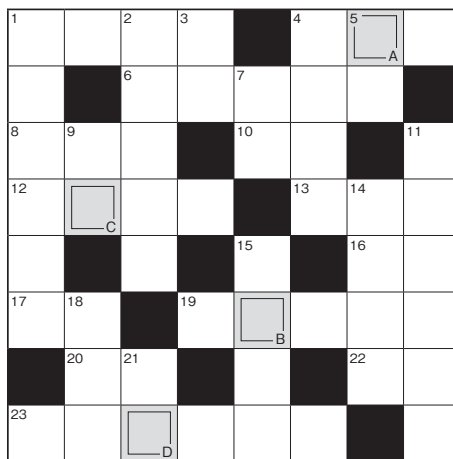
学生服・セーラー服
年中無休 木造有楽町

マイモト

お問合せ・御予約先
TEL 42-2118

クロスワードに挑戦!

タテ・ヨコの問題を解いていき、AからDの文字を探してことばを見つけてね!
ヒント 一富士・二鷹・三茄子の夢を見ると縁起がよいとされているもの



【タテの問題】

1. 新年を祝って書き送るはがき
2. グー・チョキ・パーで勝敗を決める
3. ほとんど完全に近いのに、わずかな欠点があること。〇〇にきず
4. わざわざ行っても何の役にも立たないこと。〇〇〇を踏む
5. 天気がいいこと
6. 松尾芭蕉の俳句。古〇〇や蛙飛びこむ水の音
7. 絹糸の原料になるのはカイコの〇〇
8. ゴリラやチンパンジーなど霊長目ヒト上科の猿の総称
9. 一日の最高気温が0℃未満の日
10. 人の場合はA、B、O、AB型に分類するのはABO式〇〇〇〇型
11. どこからともなく伝わってくる消息やつわさ。風の〇〇〇
12. 長寿を祝うことば。鶴は千年〇〇〇は万年

【ヨコの問題】

1. 熱いものを食べたり飲んだりするのが苦手な人。
2. 試合や戦いで敗れたことがないこと
3. 「病」の部首
4. もつこれ以上耐えられないこと。〇〇〇の限界
5. 介護支援専門員のこと。〇〇マネージャー
6. 入学試験を受けること
7. 米国メーン州バス市とつがる市は〇〇〇都市です
8. 美人の象徴といわれる額の形。〇〇額
9. 市が合併10周年を記念して作った、カラオケ配信もされている「つがる市民の〇〇」
10. 節分の翌日。暦の上で春が始まる日。
11. 仕事の合間などの自由に使える時間
12. からだの芯まで冷えること。底〇〇
13. 路上で運転の練習をするために必要な運転免許。略して〇〇〇〇〇〇

応募方法：ハガキに答え、住所、氏名（未成年の場合は保護者名も記入）、年齢、広報つがるに対するご意見などを書き添えてお送りください。正解者の中から抽選で5名の方に、「福袋」をプレゼントします。（1月25日締切 ※当日消印有効）

応募先：〒038-3192 つがる市役所 秘書広報課まで

12月号の答えは「ウインター」でした。

22名様より応募していただきました。当選者は次のとおりです。

〔敬称略〕

葛西かつ子(柏)、佐々木聖美(稲垣町)、鈴木海斗(稲垣町)、天坂ひとみ(木造)、平山照子(木造)



CIR Column 国際交流員 コラム

夢を目指せ



11月3日につがる市で一番大きなインターナショナルイベント、国際交流フェアが開催されました。私は毎年大好評のワールドフードコーナーに協力してくれたA.L.T.達のお手伝いが主な仕事でしたが、今年は新企画としてアメリカの先住民族であるオジブワ族の紹介コーナーを設けました。

アメリカでオジブワ族が一番多くいるのは私の出身のミネソタ州です。そのためか、ミネソタで育った人ならなんとなくでもオジブワ文化に触れた経験がある人がたくさんいます。小さいころから馴染みのあるオジブワ族のことを国際交流フェアで市民にご紹介できたことをとても嬉しく思っています。なので、ここでもう一度、フェアに足を運ばなかった人、またはオジブワ族について理解を深めたいという人にオジブワ族の話や、ドリームキャッチャーにまつわる伝説を提供したいと思っています。

オジブワ族とは?

オジブワ族(Ojibwe)は、アメリカ合衆国およびカナダの先住民族インディアン(部族)です。「オジブワ」は、「しわを寄せたモカシン(靴)」というような意味です。しかし、もともと「オジブワ」と名付けた人は実はよその部族だといわれています。彼ら自身は「アーニナアベ族」(Anishinaabe)と自称し、これは「野生の人々」という意味です。ドリームキャッチャーの伝説

昔々、オジブワ族のすべての氏族が同じところに住んでいたころ、クモババ(蜘蛛の神)がみんなの子どもを見守っていました。クモババは悪夢から守るために一人ひとりの子どもにドリームキャッチャーを作り、ベッドの上につるしました。そのドリームキャッチャーは、よい夢だけが網の真ん中の穴をすり抜けて、寝ている子どものもとに届けられるようになっています。悪い夢は、網や羽にからめ取られ、夜が明けたら太陽の光を浴びるとともに朝露のように消えてしまします。

陽の光を浴びるとともに朝露のように消えてしまします。やがて、オジブワ族の人口が増え、クモババが手一杯になってすべての子どもを守れなくなったので、ドリームキャッチャーの作り方をオジブワ族のお母さん・おばあさんたちに教えました。そして、次世代の子どもにも守られ、いい夢を見続けられるとクモババは安心しました。

ドリームキャッチャーの形・素材など

本来は柳で作った輪に鹿の腱(けん)を使って編んで、周囲に魔除けになる羽やビーズを飾って作ります。輪は人間が赤ん坊として始まり、子ども時代を経て大人になり、やがて年老いて赤ん坊のように他者に世話をされる「人生の輪」を示しています。羽は空間や呼吸を意味しています。女の子にフクロウの羽、男の子にワシの羽がよく使われています。

「夢を求める」という信仰

オジブワ族には、「目的にかなった生き方をするためにこれを役立てなさい。よい夢をつかまえて、ウィジヨン(将来像・夢想)を得るために使いなさい」といった言い伝えがあります。人は長い人生の間で、いろいろな影響を受けながら生きています。楽しいことだけではなく、困難な事にぶつかったり、挫折しそつになったりします。そんな時にオジブワ族の人は夢に答えを求めます。悩んだりしている時には、普段では間違わないような事も、誤った判断をしてしまったたりします。そういう判断は、自分だけではなく、大切な身近な仲間も傷つけたり苦しめたりしてしまします。自分の行動を正しい方向に導くために夢に祈ります。

国際交流員 ストリンズ・インガ





つがる市

平成29年1月

社協からのお知らせ

発行／つがる市社会福祉協議会 〒038-3138 つがる市木造若緑52番地

TEL:0173-42-4660 FAX:0173-42-4686 Eメール:tsugarushakyo@tea.ocn.ne.jp ホームページ http://tsugarushi-shakyo.net/

法律相談を開催しています

～個人では解決できない法律の問題や家庭問題等
お一人で悩んでいませんか？～

期 日：平成29年2月8日(水)〈毎月第2水曜日〉

時 間：午後1時から4時まで

場 所：つがる市社会福祉協議会「相談室」

料 金：無料

※相談は予約が必要です。

※また、都合により期日が変わる場合もありますので、事前にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

つがる市社会福祉協議会木造支所（電話42-4660）



新春じょっぱり温泉カラオケ大会

毎年恒例の「新春カラオケ大会」をじょっぱり温泉で開催します。たくさんのご来場をお待ちしております。

【日 時】平成28年1月19日（木）午後1時～

【場 所】じょっぱり温泉「大広間」

【入場料】出場者・観覧者ともに1人320円

【問い合わせ先】

じょっぱり温泉（Tel25-2390）

つがる市柏桑野木田若宮258-2



介護保険で非該当（自立）と判定されたみなさまへ

軽度生活援助事業

軽易な日常生活上の援助を行うことにより、自立した生活の継続を維持するとともに、要介護状態への進行を予防する事業です。

利用対象者 介護保険で非該当と判定された方で、65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯等で、日常生活上の援助が必要な方

利用者負担額 家事援助 200円／時間（週1～3回）

生きがい活動支援通所事業

家に閉じこもりがちな高齢者で、地域のデイサービス施設を利用して、日常動作訓練や趣味活動を通して要介護状態への進行を予防する事業です。また、介護している家族の負担軽減も図っています。

利用対象者 介護保険で非該当と判定された方で、自立しているが家に閉じこもりがちな65歳以上の高齢者

利用者負担額 1,000円／回（週1回）

お問い合わせ先

○木造在宅介護支援センター Tel 42-4620

○稲垣在宅介護支援センター Tel 46-2902

○つがる市地域包括支援センター Tel 69-7117

○森田在宅介護支援センター Tel 49-7005

○車力在宅介護支援センター Tel 56-3000

暮らしに役立つ情報

悪質商法の被害にあわないために…



最近の悪質商法の手口は、巧妙かつ高度になり、全国的に見ても被害にあわれている方がたくさんいらっしゃいます。特に、流行に便乗した、「マイナンバー詐欺」、「オリンピック詐欺」、「震災復興詐欺」など、国民の関心が高いテーマに関係した詐欺が増えています。

もし被害にあってしまった、不安・心配だと感じたときは、お近くの警察署、交番、消費生活センターへご相談ください。

つがる警察署0173-42-3150／青森県消費生活センター017-722-3343

つがる市生活相談支援センター

- ・生活に困っているけど、どこに相談したらいいの・・・
- ・なかなか仕事がみつからない・・・
- ・仕事を辞めて家賃が払えない、住む家がない・・・
- ・生活保護の申請を考えている・・・

生活やお仕事などで、悩んでいることはありませんか？

つがる市生活相談支援センターでは、地域のみなさんが抱えている生活問題等を解決できるように支援していきます。生活の不安や悩みごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

問い合わせ先：つがる市生活相談支援センター（つがる市社会福祉協議会内）

電話0173-42-5678（直通）・FAX0173-42-4686 開設日：月～金（祝日を除く）8:30～17:00

■相談は無料
■秘密は厳守

※このページは有料掲載になっています。

2017
酉

希望に輝く新年願い

さとう農園(佐藤史成社長の
門松作り)



(しきろ庵)一戸広臣さん作
「津軽亀ヶ岡焼」



三新田神社の三十二俵と大しめ
縄奉納(木作町内会)



(糸鋸工芸館)長内正春さん作
「干支絵馬」



我が家のアイドル

1月生まれの子ども(平成28年12月現在)

	男の子	女の子	計
1 歳	8 人	7 人	15 人
2 歳	7 人	5 人	12 人
3 歳	6 人	7 人	13 人



いしおか そうま
石岡 宗馬くん
H26.1.6生(木造川除)



よこやま みも
横山 珠萌ちゃん
H26.1.28生(木造桜木)



たかはし ももり
高橋 桜凜ちゃん
H26.1.29生(木造中館)



そうま こより
相馬 心和ちゃん
H27.1.20生(木造若竹)



ふくし のあ
福士 希歩ちゃん
H27.1.24生(森田町上相野)



さとう たいせい
佐藤 太省くん
H28.1.8生(下牛湯町)



おおた らいき
太田 徠虎くん
H28.1.10生(柏上古川)



かわむら なな
川村 奈那ちゃん
H28.1.14生(柏上古川)



かさい りお
葛西 莉央ちゃん
H28.1.21生(柏広須)



やました ひまり
山下陽真莉ちゃん
H28.1.21生(木造桜木)



まつはし さら
松橋 紗良ちゃん
H28.1.26生(富港町)



おくざき こと
奥崎 小冬ちゃん
H28.1.30生(木造浮梁)

3月生まれ写真募集中

対 象 平成29年3月に1、2、3歳の誕生日を迎える市内在住の子ども
掲載内容 子どもの写真、氏名(ふりがな)、生年月日、住所(地区のみ)
応募方法 ①子どもの写真1枚(プリントまたはデータ)に、②子どもの氏名(ふりがな)、生年月日、性別、住所、保護者氏名、電話番号を記入したものを添えて1月31日までに郵送、持参、メールでご応募ください。※応募者多数の場合は抽選

【応募・問い合わせ先】〒038-3192 つがる市秘書広報課
電話42-2111(内線557) メール koho@city.tsugaru.aomori.jp

●市の人口と世帯数(平成28年12月21日現在)・人口 33,844人(男 15,934人・女 17,910人)・13,559世帯

発行/つがる市総務部秘書広報課 〒038-3192 青森県つがる市木造若緑61番地1 電話:0173-42-2111 FAX:0173-42-3069
URL: http://www.city.tsugaru.aomori.jp/ 印刷/有限会社 光陽印刷